

質疑回答書

令和8年9月9日

工事又は業務名

北千里駅前地区市街地再開発事業 地盤調査業務

質疑事項 1（図面番号： 特記仕様書： ページ 設計書： ページ）
ボーリング等の市場単価は積算資料、建設物価の何月号を採用されていますでしょうか。 また、積算資料、建設物価の平均、廉価のどちらを採用されていますでしょうか。
回答
7月号の積算資料、建設物価で、双方の廉価を採用しています。
質疑事項 2（図面番号： 特記仕様書： ページ 設計書： 4ページ）
1. 物理検層の4項目はどの積算基準をもって積算されましたでしょうか。出典元をご教示ください。 2. PS 検層は孔内起振受振の方法でよろしいでしょうか。 3. PS、密度、キャリパー検層の単価は、測定＋データ整理・計算費で構成されていますでしょうか。 4. 物理検層の4項目毎で報告書作成の費用は計上されていますでしょうか。計上ならば解析等調査業務費内で積算をしていると考えてよろしいでしょうか。 5. PS 検層と常時微動は解析費を計上されていますでしょうか。計上ならば解析等調査業務費内で積算をしていると考えてよろしいでしょうか。
回答
1. 物理検層の4項目は見積を採用しています。 2. ご質問のとおりです。 3. ご質問のとおりです。 4. ご質問のとおりです。 5. ご質問のとおりです。

質疑事項 3（図面番号： 特記仕様書： ページ 設計書： 2 ページ）			
「報告書作成費・電子媒体を含む」と記載ありますが、解析等調査業務費の詳細な項目と、どの積算基準をもって積算されたのかご教示ください。			
回答			
解析等調査業務費の詳細な項目については、設計業務等標準積算基準書（地質調査）第 2 章第 7 節のとおりとし、積算については「全国標準積算資料（平成 10 年度）の報告書作成費概算算出式（P22）」に基づいています。			
質疑事項 4（図面番号： 特記仕様書： ページ 設計書： 2 ページ）			
入札スケジュールより工期が 2 ヶ月程度ですが、工期の延伸は予定されていますでしょうか。			
回答			
契約書様式 10 ページの第 22 条をご参照ください。			
質疑事項 5（図面番号： 特記仕様書： ページ 設計書： ページ）			
1. 機械移動費の手段はクローラ運搬で積算されていますでしょうか。クローラ運搬なら運搬距離をご教示ください。 2. 本孔と別孔の計画と思いますが、機械組立解体費 2 台はどのようなお考えでしょうか。本孔と別孔は少し離れたところであり、本孔終われば解体、別孔へ移動し組み立てると考えてよろしいでしょうか。（足場も本孔と別孔毎で仮設撤去を行うと考えてよろしいでしょうか。）			
回答			
1. クレーン装置付ベーストラック 2t 級（吊能力 2.0t）で積算しております。 2. ご質問のとおりです。			

質疑事項 6（図面番号： 特記仕様書： 2 ページ 設計書： ページ）			
（成果品） 考察「支持層における地耐力または杭耐力の考察」について 支持層における地耐力または杭耐力の考察は、R8.4 大阪府都市整備部_地質・土質調査業務共通仕様書の P35 に記載の解析等調査業務の一部「調査結果に基づく基礎形式の検討（具体的な計算を行うものでなく、基礎形式の適応に関する一般的な比較検討）」との理解で間違いないでしょうか。 ご教示をお願いします。			
回答			
ご質問のとおりです。			
質疑事項 7（図面番号： 特記仕様書： 2 ページ 設計書： ページ）			
（成果品） 考察「地震時における地盤の液状化の判定その他」について 地震時における地盤の液状化の判定その他は、同上共通仕様書 P37 に記載の軟弱技術地盤解析の一部「地盤液状化：広範囲の砂質地盤を対象に土質定数及び地震時条件に基づき、液状化強度、地震時せん断応力比から、液状化に対する抵抗率 FL 値を各断面にて求め、液状化の判定を行うものとする。」（簡易液状化判定、今回は 1 断面）との理解で間違いないでしょうか。 ご教示をお願いします。			
回答			
液状化判定は、PL 値・FL 値・Dcy 値の計算が必要となります。			